

KENWOOD

タッチパネル6.5インチワイドTV

LZ919

取付説明書



お買い上げいただきましてありがとうございました。
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION
© PRINTED IN JAPAN B54-4257-00 (+) 01/21 00/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3



ご使用の皆様へ

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について：

この取付説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の例



注意

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

Ⓛ記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

- 商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。
お客様相談室（東京）電話(03)3477-5335 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
（大阪）電話(06)6357-5335 〒534-0024 大阪市都島区東野田町1-20-5（大阪京橋第一生命ビル）
（土、日、祝祭日および当社休日は休まさせていただきます。）
- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、各営業所にご相談ください。

安全上のご注意

警告



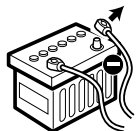
禁止

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。



実施

配線作業中は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電や怪我の原因となります。



実施

本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



禁止

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。



実施

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、怪我の原因となります。



禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



禁止

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



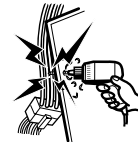
実施

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。



注意

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因となります。



実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



注意

電源ケーブル、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因となります。

注意



実施

本製品の取り付け・配線は専門技術と経験が必要です。安全のためご購入の販売店にご依頼ください。



禁止

本製品を車載用として以外の用途では使用しないでください。

取り付け上のご注意



取り付けには必ず付属の金具やネジをご使用ください。

付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。また、短いネジを使用すると、本機が車両から外れることがあります。



実施

本製品はしっかり固定してください。固定できない場所には取り付けないでください。



実施

安全のため、パーキング検出コードは必ず接続し、走行中にテレビ/ビデオの映像が見られないようにしてください。



注意

TVアンテナはリアウインドウのガラス面に取り付けます。付属のクリーナーとクリーニングクロスでガラス面の油膜や汚れを拭き取ってから、確実に固定してください。不安定な取り付けをしますと、脱落等により車両を傷つけたり、事故の原因になります。



実施

TVアンテナは右用、左用があります。取り付けの際は車幅やバンパーからはみ出さないように取り付けてください。

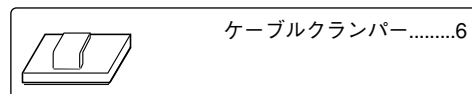
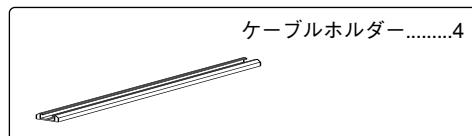
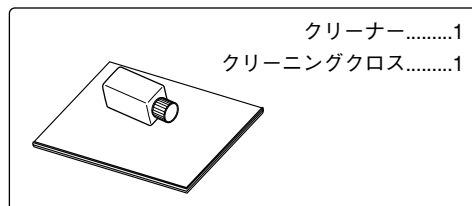
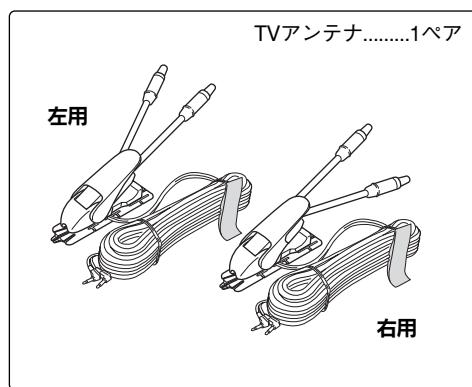
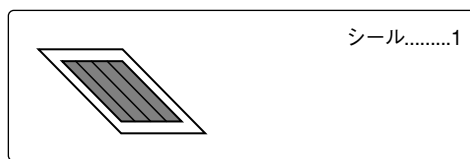
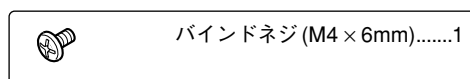
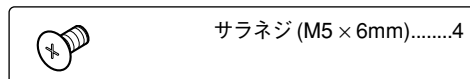
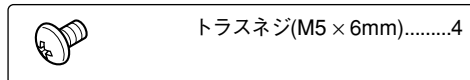
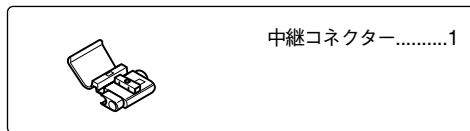
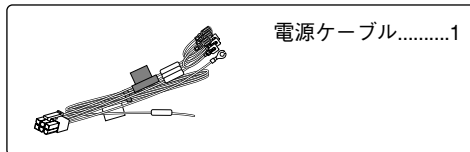


注意

TVアンテナを取り付ける際は車両のFM/AMアンテナから離してください。アンテナ間の距離が近いとFM/AM放送受信時にノイズが入る場合があります。

取り付け用の部品一覧

本機には取り付け用として以下の部品が付属しております。取り付け/接続前にご確認ください。



本体の取り付けかた

ナビゲーションユニットの取り付けかたは、ナビゲーションユニットの取付説明書をご覧ください。



取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。

注意

付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。
また、短いネジを使用すると、本機が車両ブラケットなどから外れることがあります。

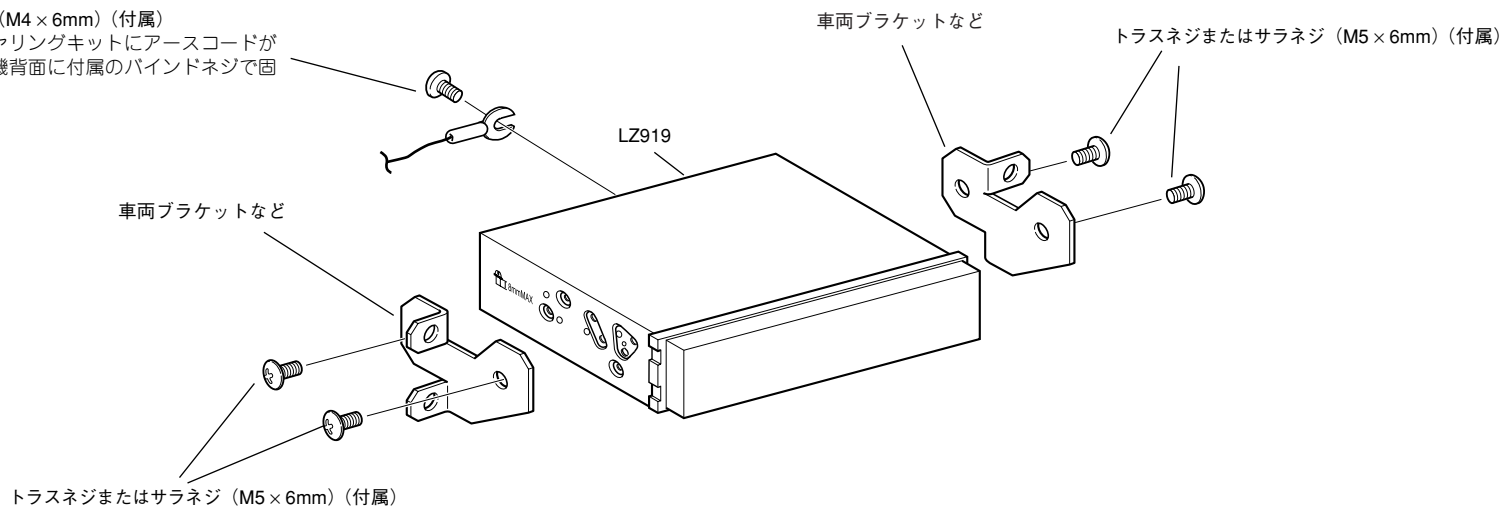


バインドネジ (M4×6mm) (付属)

別売品のワイヤリングキットにアースコードがある場合は本機背面に付属のバインドネジで固定します。

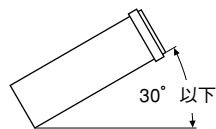
車両ブラケットなど

トラスネジまたはサラネジ (M5×6mm) (付属)

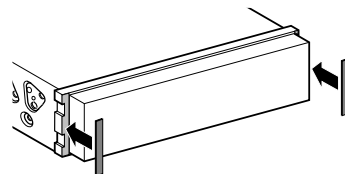


注意

- 本機の取付角度は30°以下になるように取り付けてください。30°以上の角度で取り付けるとモニターの開閉動作に支障をきたす場合があります。
- モニター部を持って取り付け/取り外しをしないでください。破損することがあります。



平成3年以降のトヨタ車への取り付けで、セットの両側に隙間ができる場合は、付属のシールを貼ってください。



別売品のワイヤリングキットや取付キットを使用することにより、車にベストフィットした取り付けができます。キットは取り付ける車種に応じて用意されています。詳しくはカーオーディオカタログをご覧ください。

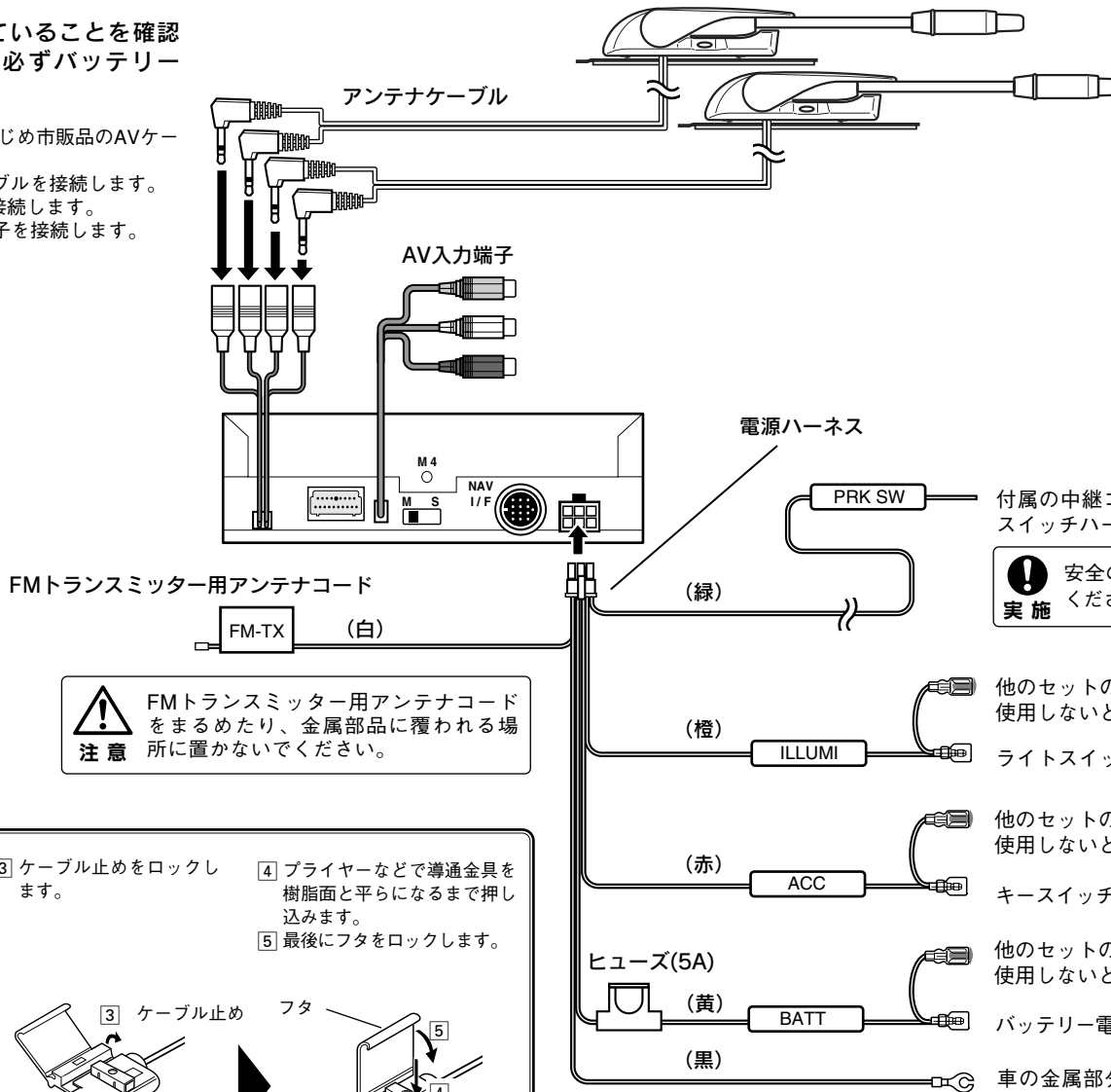
接続のしかた

■ 電源ハーネスとTVアンテナの接続

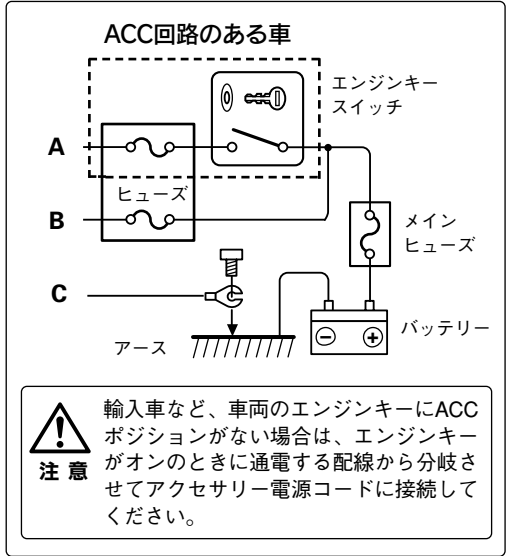
ナビゲーションユニットの接続のしかたは、ナビゲーションユニットの取付説明書をご覧ください。

! 初めにエンジンキーが抜かれていることを確認後、ショート事故防止のため必ずバッテリー実施の⊖端子を外してください。

1. AV入力端子を使用する場合は、あらかじめ市販品のAVケーブルを接続します。
2. 電源ハーネスのコードやアンテナケーブルを接続します。
3. 電源ハーネスのコネクターをLZ919に接続します。
4. 取り付け終了後に、バッテリーの⊖端子を接続します。
5. 本機のリセットボタンを押します。



! FMトランスミッター用アンテナコードをまるめたり、金属部品に覆われる場所に置かないでください。



! 輸入車など、車両のエンジンキーにACCポジションがない場合は、エンジンキーがオンのときに通電する配線から分岐させてアクセサリ電源コードに接続してください。

付属の中継コネクターを使用して車両のパーキングブレーキ検出スイッチハーネスに接続します。

! 安全のため、必ずパーキングブレーキ検出コードは配線してください。

他のセットのイルミネーションコードが接続できます。使用しないときはキャップを外さないでください。

ライトスイッチでオン/オフできる電源へ接続します。

他のセットのアクセサリコードが接続できます。使用しないときはキャップを外さないでください。

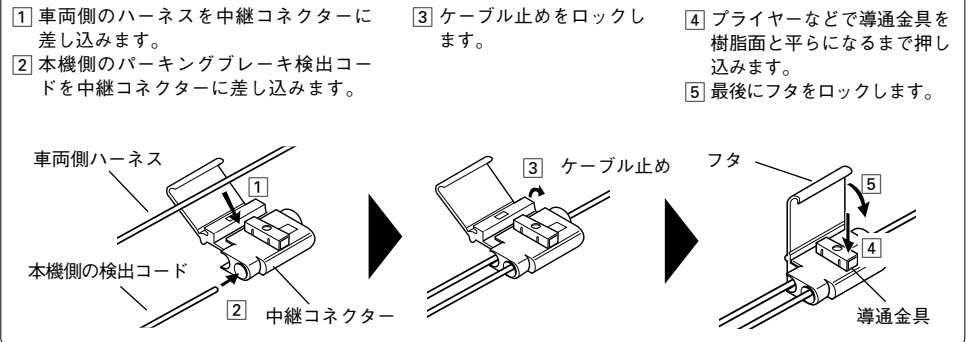
キースイッチでオン/オフできる電源へ接続します。→ A

他のセットのバッテリー電源が接続できます。使用しないときはキャップを外さないでください。

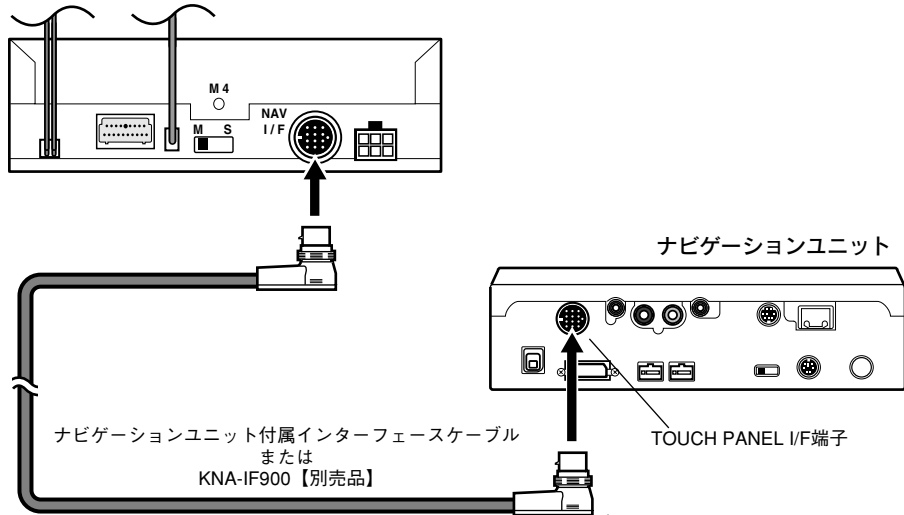
バッテリー電源へ接続します。→ B

車の金属部分（電源のマイナス側と導通しているシャーシなど）へ接続します。→ C

中継コネクターの使いかた

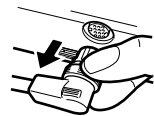


■ ナビゲーションユニットとの接続



注意

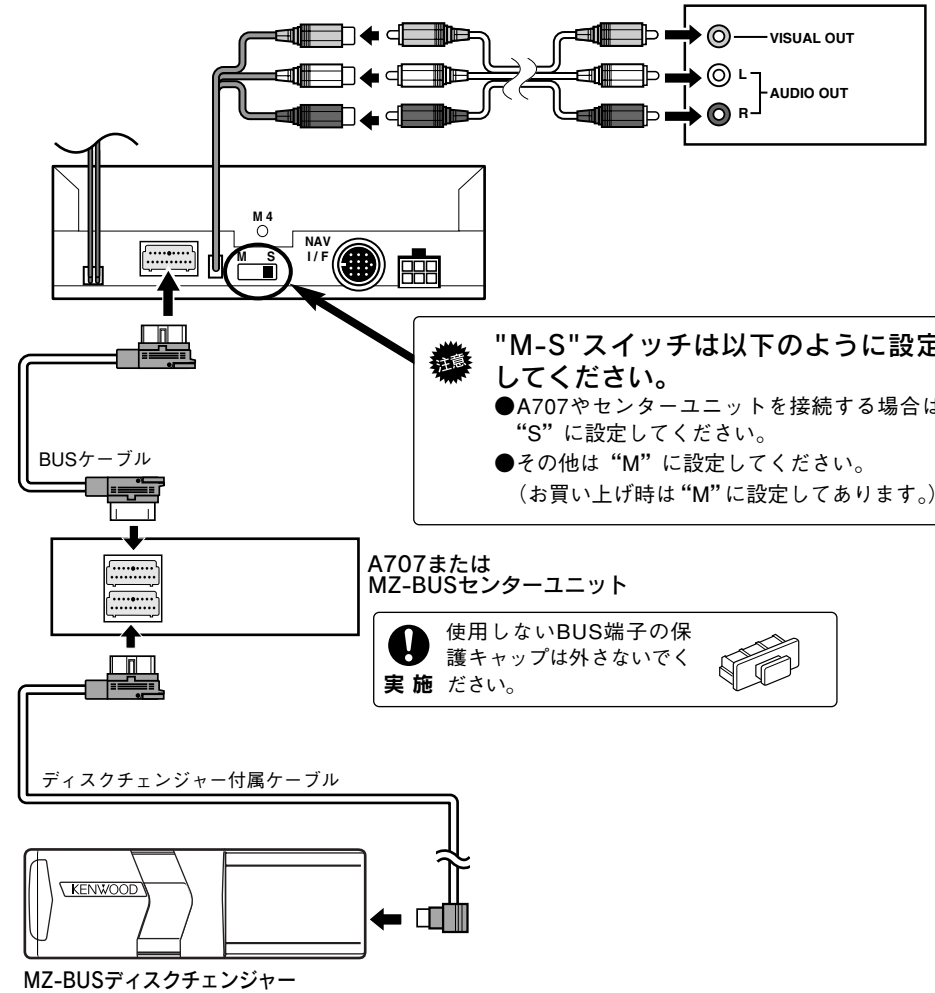
インターフェースケーブルを抜くときは、コネクタのリング部分を持って行ってください。ほかの部分を持って抜くとロック機構が解除されないため、コネクタ部が破損する恐れがあります。



■ AV機器との接続

AV入力端子

市販品のAVケーブルを使用して、外部AV機器のAV出力端子へ接続します。
黄色端子：映像 白色端子：左音声 赤色端子：右音声



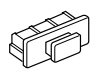
"M-S"スイッチは以下のように設定してください。

- A707やセンターユニットを接続する場合は“S”に設定してください。
- その他は“M”に設定してください。
(お買い上げ時は“M”に設定してあります。)

A707または
MZ-BUSセンターユニット



使用しないBUS端子の保護キャップは外さないでください。
実施



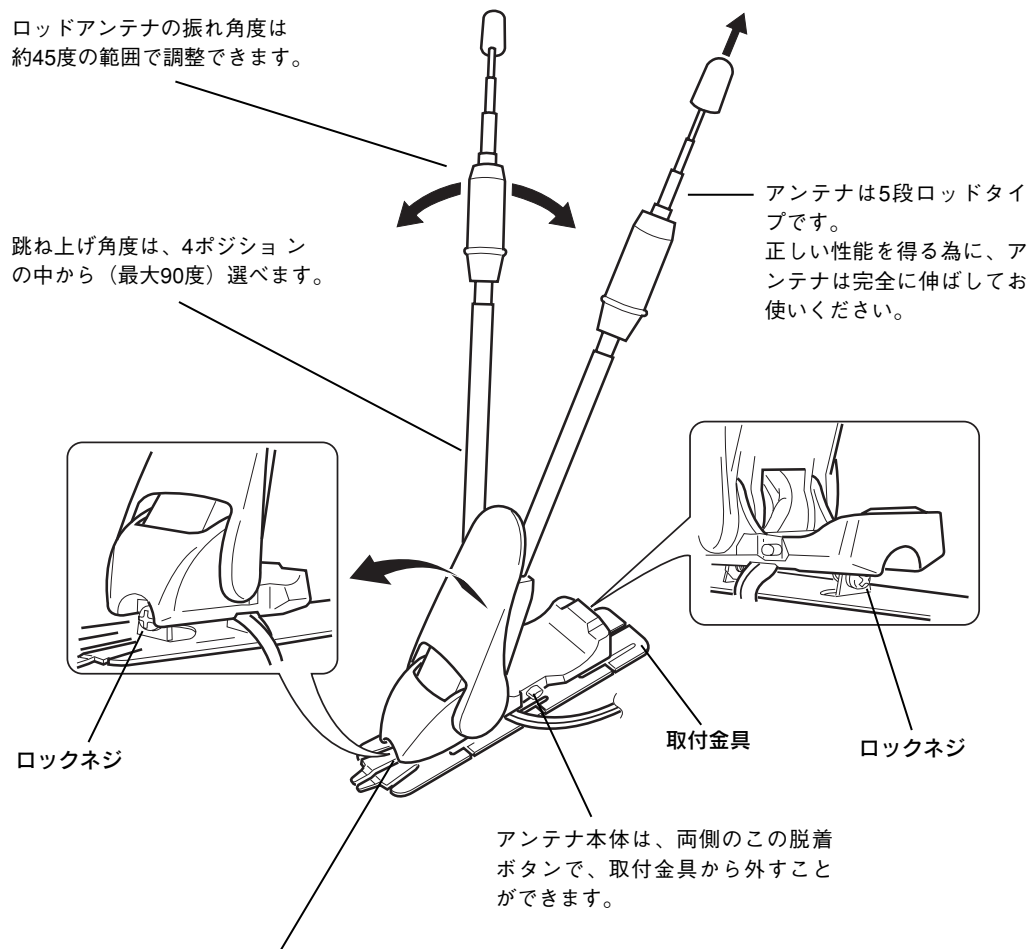
- センターユニットに接続する場合や、A707やDSPユニット付属のBUSケーブルが短い場合は別売品のBUSケーブルCA-11MX(1m)/CA-30MX(3m)/CA-55MX(5m)を使用してください。
- MX-BUSユニットに接続する場合はCA-57ZXが必要です。
- AV入力端子を使用する場合は、接続する機器により設定が必要です。取扱説明書の「システム設定画面 (12ページ)」をご覧ください。

TVアンテナの取り付けかた

■ TVアンテナの説明

ロッドアンテナの振れ角度は約45度の範囲で調整できます。

跳ね上げ角度は、4ポジションの中から（最大90度）選べます。



前後のロックネジを緩めると、アンテナ本体を左右45度の範囲で傾けることができます。傾け角度を決めたら、ロックネジを絞めて固定します。

■ TVアンテナの取り付け

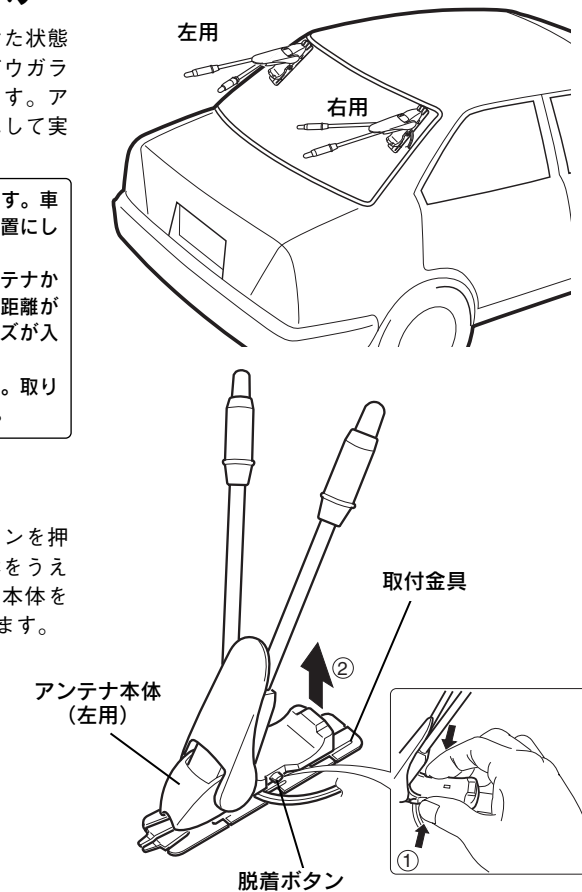
1. 取付金具をアンテナ本体に取り付けた状態で、左右のアンテナをリアウインドウガラス上に置いて取り付け位置を決めます。アンテナは角度を変え、長さは最長にして実使用状態で確認してください。



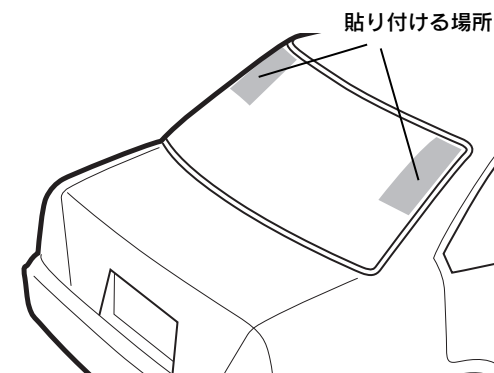
注意

- TVアンテナは右用、左用があります。車幅やバンパーからはみ出さない位置にしてください。
- TVアンテナは車両のFM/AMアンテナから離してください。アンテナ間の距離が近いとFM/AM放送受信時にノイズが入る場合があります。
- 取付金具の貼り直しはできません。取り付け場所は慎重に決めてください。

2. アンテナ本体にある両側の脱着ボタンを押しながら【手順①】、アンテナ本体をうえに持ち上げて【手順②】、アンテナ本体をいったん取り付け金具から取り外します。



3. アンテナを貼り付ける場所は、付属のクリーナーとクリーニングクロスを使用して油污れ等を落とします。



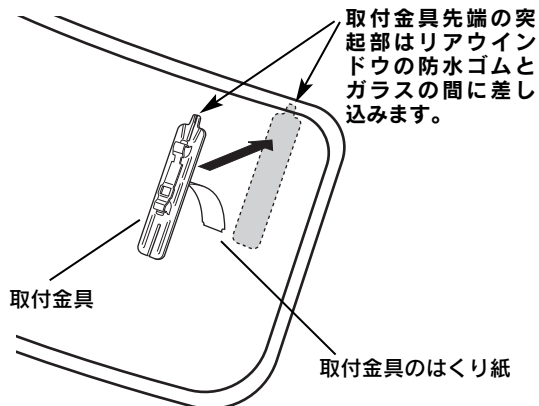
4. 取り付け面の湾曲が大きい場合は取付金具を湾曲面に合わせて曲げます。

5. 取付金具裏面の両面テープのはくり紙をはがし、上から強く押しつけて取付金具を貼り付けます。



注意

- 取付金具は確実に固定してください。不安定な取り付けをしますと、脱落等により車両を傷つけたり、事故の原因になります。
- リアウインドウのガラス面温度が低いときは、リアデフォグの電源を入れて温めてください。温度の低いところでは両面テープの粘着力が弱くなります。また、雨の日など湿度が高い日は屋内で作業を行ってください。湿度が高いときも両面テープの粘着力が弱くなります。



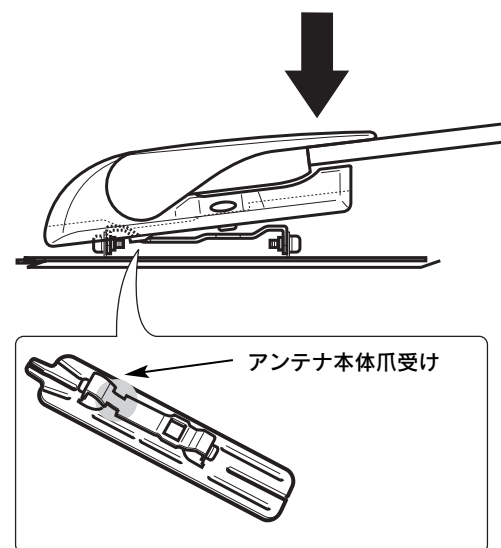
6. 取付金具を貼り付けたあと24時間以上放置します。このあいだ、取付金具に水をかけたり、力を加えたりしないよう注意してください。

7. アンテナ本体の左右を間違えないように、アンテナ本体を取り外したときと逆の手順で取付金具に取り付けます。



注意

アンテナ本体を取り付ける時は、右図のようにアンテナ本体の下部前面の爪を取付金具に引っかけてから、アンテナ本体をロックするまで下に押しします。



8. ケーブルホルダーを、アンテナ本体からアンテナケーブルを引き込む位置までの長さに切り、裏面のはくり紙をはがして、ガラス面に貼り付けます。



注意

ケーブルホルダー、ケーブルクランパーおよび両面テープを貼り付けるときは、取付金具の貼り付けのときと同様に、貼り付け面の汚れ等をよく落としてください。

9. アンテナケーブルのねじれを直しながらケーブルホルダーにはめ込みます。

10. アンテナケーブルを車両のガーターサイドに沿って配線し、ケーブルクランパーで固定します。アンテナケーブルに付いている防水ゴムはトランクリッドにあたるようにします。

11. アンテナケーブルをLZ919本体まで配線します。

